

## 「杉並区区民等の意見提出手続」の結果報告書

1 政策等の題名

杉並区子ども読書活動推進計画（平成 30～33 年度）

2 案の公表の日

平成 29 年 10 月 1 日

3 意見提出期間

平成 29 年 10 月 1 日から平成 29 年 10 月 30 日まで（30 日間）

4 意見提出実績

総計 2 件（個人 2 件、団体 0 件） 延べ 14 項目

提出種別：区ホームページ 2 件

5 お寄せいただいたご意見と教育委員会の考え方

別紙 1 のとおり

6 計画案の修正について

お寄せいただいたご意見に基づく修正は、ありません。

7 問い合わせ先

杉並区立中央図書館企画運営係

電話 03-3391-5754

## 意見の概要と教育委員会の考え方

区分	No.	意見の概要	教育委員会の考え方
1 家庭・地域等における読書活動の推進	1	ブックスタート事業のフォローアップとして、1歳6か月児健診、3歳児健診時にも年齢に応じた絵本を配布してほしい。	各図書館では、4か月児健診時に絵本を配布するブックスタート事業の後、「あかちゃんタイム」でのおはなし会や、保護者交流の場を通して読み聞かせの実施や本の紹介等を行っています。また、3歳児健診時にブックリストを配布するなど、家庭での読書活動を継続して支援しています。
	2	乳幼児期に本に親しむことが大切なので、おむつ交換台や授乳室などの施設整備や親子向けイベントを土日に行うなど、図書館に乳幼児親子が来やすい工夫を増やしてほしい。	各図書館では、おむつ交換や授乳のスペースを確保しています。また、おはなし会やわらべうた、赤ちゃんのおもちゃ工作会など、親子向けのイベントは土日を中心に行うほか、平日には「あかちゃんタイム」を設け、乳幼児親子が図書館を利用しやすい環境づくりに努めています。
	3	保育施設への団体貸出、読み聞かせ講座を増やしてほしい。	今後とも、保育課等と連携し、保育施設への団体貸出や区立図書館職員が訪問して行う読み聞かせ講座などのサービスの利用促進を図っていきます。
	4	保育士、幼稚園教諭を対象とした研修はとても良いと思う。公共図書館が積極的に支援してほしい。	新たな取組となる保育園、幼稚園等の就学前教育施設に対する研修については、平成30年度から着実に実施していきます。
2 学校における読書活動の推進	5	学校図書館には、内容的に古いものや同じ資料が複数冊あるように思うので、もっと充実させてほしい。	学校図書館の蔵書については、学校司書と司書教諭が連携を図りながら、引き続き、除籍や買い替えなどを適切に進めます。また、学校司書への研修などで情報提供を行い、蔵書の充実を図っていきます。
	6	司書教諭をはじめとする教員が学校図書館の活用方法を知ることができる研修を増やしてほしい。	司書教諭や学校司書の研修では、各学校における教科や単元毎の図書資料の活用状況を共有するほか、先進的な事例の情報提供を行っています。また、他の教職員研修でも、教育活動の様々な場面における学校図書館の活用について具体的な事例を取り上げ、図書資料の活用を働きかけています。
	7	学校司書の研修はとても良いと思う。	

区分	No.	意見の概要	教育委員会の考え方
3 図書館における読書活動の推進	8	時代に合わせて図書館にある社会、理科の本は最近のものに更新してほしい。	区立図書館では、蔵書の適正化方針に基づき、図書の除籍や新しい図書の更新を計画的に進めています。
	9	子ども対象のレファレンス指導は、とても良いと思う。	今後とも、こうしたレファレンス指導等を通して、自分で調べることができる力の育成を図れるよう支援していきます。
	10	区立図書館の中高生への多目的室の開放など、居場所の提供は良いと思う。	今後とも、夏休みなど学校の長期休業期間を中心に多目的室の開放などを進めることで、中高生の利用促進を図っていきます。
	11	公共図書館から小学校1年生に図書館の利用案内と図書館バッグの配布があるが、その後も継続的な利用指導があると、子ども達にとって公共図書館が身近になるのではないか。	各図書館では、学校の長期休業期間に実施する図書館ツアーや、学校訪問時の図書館利用案内等を行い、各学校と連携して継続的な図書館利用の動機付けに努めています。
	12	公共図書館から学校への調べ学習資料の貸出について、年鑑などは同じ資料を複数冊で借りられるとよい。	区立図書館では、同じタイトルの本は1冊のみの貸出としていますが、複数冊必要な場合に学校図書館間で蔵書の貸借ができるよう、検索システムや配送の仕組みを整備しています。
4 その他	13	学校図書館も公共図書館も読書へ重点がおかれているようだが、学習の場、情報発信の場としての図書館をアピールしてもいいと思う。利用者がより良く図書館を活用できるよう取り組んでいく必要がある。	学校図書館では、読書だけでなく、学習・情報センターとしての機能を充実するため、インターネットの利用ができる環境を整備しています。また、区立図書館でも外部データベースの提供など、情報拠点としての役割を果たせるよう取り組んでいるところです。
	14	高円寺、和田地域に図書館を増やしてほしい。	区では7つの地域に2館ずつ図書館を整備することとしており、2館目の整備が課題となっている高円寺・和田地域については、区立施設再編整備計画に基づき、引き続き、施設整備候補地等の検討を進めていきます。